

1. 印刷するための準備

同梱のCD-ROMからドライバーやソフトウェアをインストールする手順などについての説明です。

1

接続方法を確認する

プリンターは、ネットワーク接続またはローカル接続することができます。プリンタードライバーをインストールする前に、プリンターをどのように接続したかを確認し、ご使用の接続方法でのインストール方法を参照し、プリンタードライバーをインストールしてください。

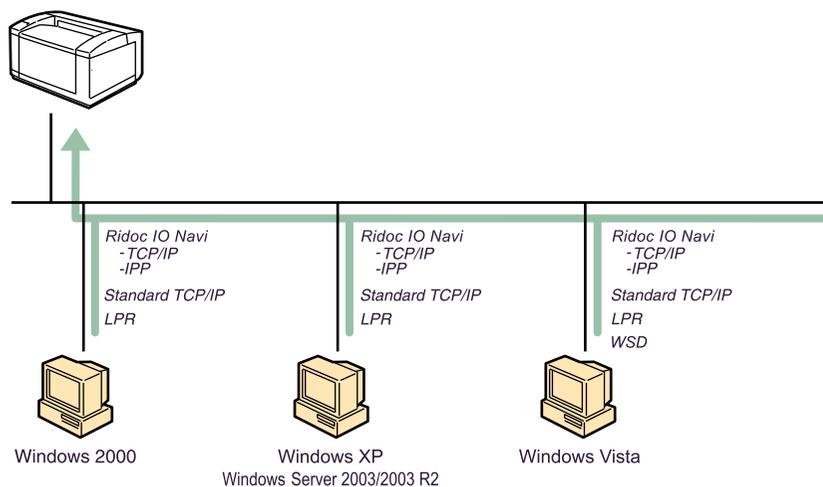
ネットワーク接続

ネットワーク接続では、Windows の印刷ポートを使用してプリンターへダイレクト印刷 (Peer-to-Peer ネットワーク)、またはサーバーを使用してクライアントから印刷するネットワークプリンターとして本機を使用します。

1

Windows の印刷ポートを使用する

ご使用の Windows とインターフェースによって、使用できるポートが異なります。インターフェースは、イーサネット、無線 LAN インターフェースを使用します。



◆ Windows 2000/XP の場合

接続方法	使用できるポート
イーサネット / 無線 LAN	<ul style="list-style-type: none"> • Ridoc IO Navi ポート (推奨) • Standard TCP/IP ポート • LPR ポート

◆ Windows Vista の場合

接続方法	使用できるポート
イーサネット / 無線 LAN	<ul style="list-style-type: none"> • Ridoc IO Navi ポート (推奨) • Standard TCP/IP ポート • LPR ポート • WSD ポート

◆ Windows Server 2003/2003 R2 の場合

接続方法	使用できるポート
イーサネット / 無線 LAN	<ul style="list-style-type: none"> • Ridoc IO Navi ポート (推奨) • Standard TCP/IP ポート • LPR ポート

↓ 補足

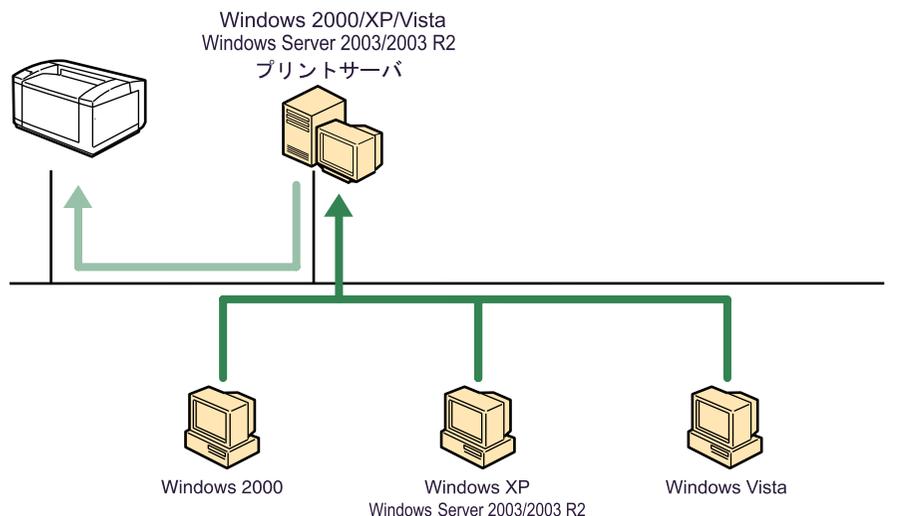
- 各ポートごとにプリンタードライバーのインストール方法を記載しています。ご使用のポートの記載を参照してください。

E 参照

- P.18 「Ridoc IO Navi ポートを使う」
- P.25 「Standard TCP/IP ポートを使う」
- P.27 「LPR ポートを使う」
- P.29 「WSD ポートを使う」

プリントサーバを使用する

Windows ネットワークプリンターとして使用できます。



BEJ021S

↓ 補足

- ネットワークプリンターの種類ごとにプリンタードライバーのインストール方法を記載しています。ご使用のネットワークプリンターの記載を参照してください。

E 参照

- P.32 「Windows ネットワークプリンターを使う」

ローカル接続

ローカル接続には、USB 接続とパラレル接続があります。

↓ 補足

- 接続方法ごとにプリンタードライバーのインストール方法を記載しています。ご使用の接続方法の記載を確認してください。

📖 参照

- P.34 「USB 接続」
- P.39 「パラレル接続」

プリンタードライバーについて

プリンタードライバーのダウンロードとサポートについて説明します。

◆ プリンタードライバーのダウンロードについて

プリンタードライバーは、付属の CD-ROM からインストールするか、ホームページからダウンロードしていただく必要があります。プリンタードライバーのダウンロードが必要な OS のバージョンは以下のとおりです。

- Windows XP/Vista (64bit)
- Windows Server 2003/2003 R2 (64bit)

ドライバーをダウンロードするには、ホームページで本機を選択し、お使いの OS を選択してください。

(<http://www.infoprint.com/jp/>)

おすすめインストール

1

同梱の CD-ROM から簡単にソフトウェアをインストールすることができます。

[おすすめインストール] ボタンをクリックすると、プリンターをネットワーク接続している場合は「プリンタードライバー」と「Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi」がインストールされ、TCP/IP ポートが設定されます。プリンターをパラレル接続している場合は「プリンタードライバー」がインストールされ、LPT1 ポートが設定されます。

★重要

- ・「プリンターの管理」のアクセス権が必要です。Administrators グループまたは PowerUsers グループのメンバーとしてログオンしてください。

1 すべてのアプリケーションを終了します。

2 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
インストーラーが起動します。



3 [おすすめインストール] をクリックします。

「使用許諾」ダイアログが表示されます。

4 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は [次へ] をクリックします。

5 [モデル名] をクリックし、使用する機種を選択します。

ネットワーク接続の場合、[接続先] に IP アドレスが表示されているプリンターを選択します。

パラレル接続の場合、[接続先] にプリンターポートが表示されているプリンターを選択します。

6 [インストール] をクリックします。

プリンタードライバーがインストールされ、「導入完了」ダイアログが表示されます。インストールの途中で「デジタル署名が見つかりませんでした」という画面や、Microsoft のメッセージが表示されることがあります。その場合は、[はい] または [続行] をクリックし、インストールを続行してください。

7 [完了] をクリックします。

ダイアログに「再起動の確認」が表示された場合は、Windows を再起動してください。

8 最初の画面で [終了] をクリックし、CD-ROM を取り出します。

↓ 補足

- インストールの途中で [キャンセル] を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。
- OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUPEXE」をダブルクリックして起動してください。
- 本機を USB 接続で使用する場合、おすすめインストールではプリンタードライバーをインストールすることができません。USB 接続で使用する場合は、「USB 接続」を参照してください。
- パラレル接続で本機とパソコンが双方向通信していない場合、おすすめインストールをすることができません。「双方向通信が働かない場合」を参照して、本機とパソコン間の双方向通信を設定してください。

📖 参照

- P.34 「USB 接続」
- P.44 「双方向通信が働かない場合」

各ポート別インストール

1

Ridoc IO Navi ポートを使う

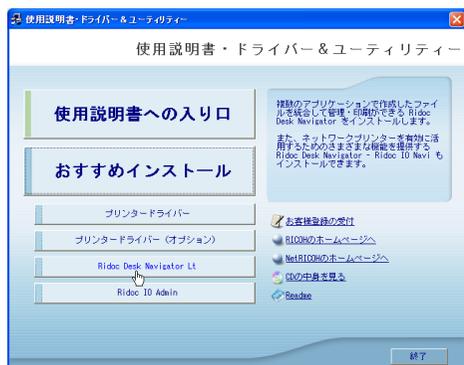
ここでは Ridoc IO Navi を使用する場合の方法を説明します。

★重要

- ・「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators グループまたは PowerUsers グループのメンバーとしてログオンしてください。
- ・Ridoc IO Navi ポートを使う場合、プリンタードライバーをインストールする前に Ridoc Desk Navigator Lt をインストールします。
- ・Ridoc Desk Navigator Lt をインストールすると、同時に Ridoc IO Navi もインストールされます。

Ridoc Desk Navigator Lt のインストール

- 1 すべてのアプリケーションを終了します。
- 2 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。インストーラーが起動します。
- 3 [Ridoc Desk Navigator Lt] をクリックします。



Ridoc Desk Navigator Lt のインストーラーが起動します。

- 4 [Ridoc Desk Navigator Lt] をクリックします。ダイアログが表示されます。内容の確認をしたあと、[はい] をクリックします。
- 5 Ridoc Desk Navigator Lt のセットアップ画面が表示されます。[次へ] をクリックします。
- 6 「使用許諾」ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意する場合は、[はい] をクリックします。

- 7 ユーザー名、会社名を入力し、[次へ] をクリックします。
- 8 [フルインストール] または [Ridoc IO Navi のみインストール] をクリックします。
- 9 表示されるメッセージに従って Ridoc IO Navi をインストールします。
インストールが完了するとメッセージが表示されます。
- 10 [完了] をクリックします。
「Windows の再起動」ダイアログが表示されます。Windows を再起動してください。

↓ 補足

- インストールの途中で [キャンセル] を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。
- OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUPEXE」をダブルクリックして起動してください。

プリンタードライバーのインストール (TCP/IP)

TCP/IP を使用する場合の、インストール方法です。

★重要

- 「プリンターの管理」のアクセス権が必要です。Administrators グループまたは PowerUsers グループのメンバーとしてログオンしてください。

- 1 すべてのアプリケーションを終了します。
- 2 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
インストーラーが起動します。
- 3 [プリンタードライバー] をクリックします。



- 4 「使用許諾」ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意する場合は、[次へ] をクリックします。

5 「コンポーネントの選択」ダイアログで、使用するプリンタードライバーをチェックし、[次へ] をクリックします。

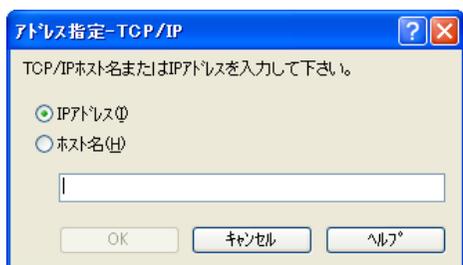
お使いの機種によっては、このダイアログが表示されない場合があります。その場合は、次の手順に進んでください。

6 「プリンタードライバーの導入」ダイアログで、使用する [プリンター名] をダブルクリックし、プリンターの設定を展開します。

[コメント:]、[ドライバー:]、[ポート:] は、ご使用のオペレーティングシステム、選択したプリンター機種、使用するポートによって、それに応じた表示となります。

7 [ポート:] を選択し、[追加] をクリックします。**8** 「Ridoc IO Navi」を選択し、[OK] をクリックします。**9** [TCP/IP] をクリックします。**10** [機器検索] をクリックします。

TCP/IP プロトコルで印刷可能なプリンターが検索され、一覧表示されます。コンピューターからのブロードキャストに回答したプリンターだけが表示されます。表示されないプリンターに印刷するときは、[アドレス指定] をクリックし、本機のアドレスまたはホスト名を直接入力してください。

**11** 印刷するプリンターをクリックして選択します。**12** [OK] をクリックします。

「ポートの追加」ダイアログが閉じます。

13 [ポート:]に選択したプリンターのポートが表示されていることを確認します。**14** 必要に応じて、ユーザーコードを設定します。

入力できるのは、半角数字最大 8 桁です。英字や記号はご使用になれません。

15 必要に応じて、選択したプリンターを通常使うプリンターに設定します。

16 使用するプリンターのチェックボックスにチェックし、[完了] をクリックします。

プリンタードライバがインストールされます。

インストールの途中で「デジタル署名が見つかりませんでした」という画面や、Microsoft のメッセージが表示されることがあります。その場合は、[はい] または [続行] をクリックし、インストールを続行してください。

17 「コンポーネントの選択」ダイアログに戻り、[完了] をクリックします。

お使いの機種によっては、このダイアログが表示されない場合があります。その場合は、次の手順に進んでください。

18 「導入完了」ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックします。

ダイアログに「再起動の確認」が表示される場合は、今すぐ再起動するか、後で再起動するかを選択し、Windows を再起動してください。

補足

- インストールの途中で [キャンセル] を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。
- OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUPEXE」をダブルクリックして起動してください。
- ユーザーコードを設定しておく、各ユーザーごとの印刷枚数の統計をとることができ、Ridoc IO Admin で確認できます。詳しくは、Ridoc IO Admin のヘルプを参照してください。
- 「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。「CD-ROM からのプリンタードライバのインストールに失敗したとき」を参照してインストールし直してください。

参照

- P.41 「CD-ROM からのプリンタードライバのインストールに失敗したとき」

プリンタードライバのインストール (IPP)

IPP を使用する場合のインストール方法です。

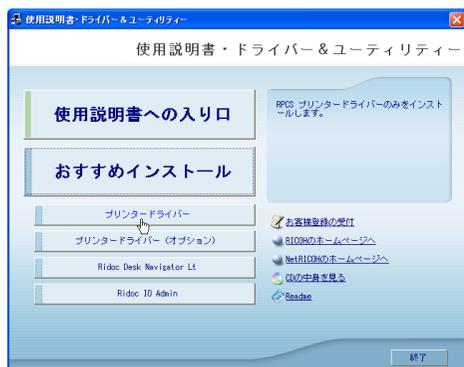
★重要

- 「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators グループまたは PowerUsers グループのメンバーとしてログオンしてください。

1 すべてのアプリケーションを終了します。

2 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。インストーラーが起動します。

3 [プリンタードライバー] をクリックします。



4 「使用許諾」ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意する場合は、[次へ] をクリックします。

5 「コンポーネントの選択」ダイアログが表示された場合は、使用するプリンタードライバーを選択し、[次へ] をクリックします。

お使いの機種によっては、このダイアログが表示されない場合があります。その場合は、次の手順に進んでください。

6 「プリンタードライバーの導入」ダイアログで、使用する [プリンタ名] をダブルクリックし、プリンターの設定を展開します。

[コメント:]、[ドライバ:]、[ポート:] は、ご使用のオペレーティングシステム、選択したプリンター機種、使用するポートによって、それに応じた表示となります。

7 [ポート:] を選択し、[追加] をクリックします。

8 「Ridoc IO Navi」を選択し、[OK] をクリックします。



9 [IPP] をクリックします。

「IPP の設定」ダイアログが表示されます。

10 [プリンタの URL] に「http:// (本機のアドレス) /printer」のように入力します。

SSL (暗号化通信) の設定を有効にしている場合、「https:// (本機のアドレス) /printer」と入力します。この場合、ご使用のパソコンに Internet Explorer がインストールされている必要があります。最新のバージョンをお使いください。Internet Explorer6.0 以降を推奨します。

[プリンタの URL] には「http://(本機のアドレス)/ipp」のように入力することもできます。

- 11** 必要に応じて [IPP ポート名] にプリンターを区別するための名前を入力します。すでにある他の IPP ポート名と違う名前を入力してください。
入力を省略すると、[プリンタの URL] に入力したアドレスが IPP ポート名に設定されます。
- 12** プロキシサーバーや IPP ユーザー名などの設定を行う場合は、[詳細設定] をクリックし、必要な項目を設定し、[OK] をクリックします。
詳しい設定項目については、Ridoc IO Navi のヘルプを参照してください。
- 13** [OK] をクリックします。
「ポートの追加」ダイアログが閉じます。
- 14** [ポート :] に選択したプリンターのポートが表示されていることを確認します。
- 15** 必要に応じて、ユーザーコードを設定します。
[ユーザーコード :] をクリックして選択します。
入力できるのは、半角数字最大 8 桁です。英字や記号はご使用になれません。
- 16** 必要に応じて、選択したプリンターを通常使うプリンターに設定します。
- 17** 使用するプリンターのチェックボックスにチェックし、[完了] をクリックします。
プリンタードライバがインストールされます。
インストールの途中で「デジタル署名が見つかりませんでした」という画面や、Microsoft のメッセージが表示されることがあります。その場合は、[はい] または [続行] をクリックし、インストールを続行してください。
- 18** 「コンポーネントの選択」ダイアログに戻り、[完了] をクリックします。
お使いの機種によっては、このダイアログが表示されない場合があります。その場合は、次の手順に進んでください。
- 19** 「導入完了」ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックします。
ダイアログに「再起動の確認」が表示される場合は、今すぐ再起動するか、後で再起動するかを選択し、Windows を再起動してください。

↓ 補足

- ・「http:// (本機のアドレス) /」で本機のアドレスを入力するとき、各セグメントの先頭につく「0」は入力しないでください。例えば「192.168.034.146」と入力すると、本機に接続できません。
- ・インストールの途中で [キャンセル] を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。
- ・OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUPEXE」をダブルクリックして起動してください。
- ・ユーザーコードを設定しておくこと、各ユーザーごとの印刷枚数の統計をとることができ、Ridoc IO Admin で確認できます。詳しくは、Ridoc IO Admin のヘルプを参照してください。
- ・「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。「CD-ROM からのプリンタードライバのインストールに失敗したとき」を参照してインストールし直してください。

E 参照

- ・P41 「CD-ROM からのプリンタードライバのインストールに失敗したとき」

Ridoc IO Navi ポートの設定を変更する

TCP/IP のタイムアウト、代行印刷や並行印刷、プリンタグループなど、Ridoc IO Navi の設定を変更することができます。

1

■ Windows 2000 の場合

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
- 2 印刷するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [ポート] タブをクリックし、[ポートの構成] をクリックします。
ポートの設定画面が表示されます。

■ Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 の場合

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[プリンタと FAX] をクリックします。
- 2 印刷するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [ポート] タブをクリックし、[ポートの構成] をクリックします。
ポートの設定画面が表示されます。

■ Windows Vista の場合

- 1 [プリンタ] をクリックします。
- 2 印刷するプリンターのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [プロパティ] をクリックします。
- 3 [ポート] タブをクリックし、[ポートの構成] をクリックします。
ポートの設定画面が表示されます。

↓ 補足

- 印刷通知、代行印刷 / 並行印刷の設定は拡張機能設定でおこないます。Ridoc IO Navi を起動し、タスクトレイの Ridoc IO Navi アイコンを右クリックして [拡張機能設定] を選択してください。
- [代行印刷 / 並行印刷] はポート毎に設定できます。Ridoc IO Navi を起動し、タスクトレイの Ridoc IO Navi アイコンを右クリックして [拡張機能設定] を選択し、[代行 / 並行印刷をポート毎に設定する] にチェックを付けます。
- IPP の場合、IPP ユーザー設定、プロキシ設定、タイムアウト設定ができます。
- 設定方法の詳細は、Ridoc IO Navi のヘルプを参照してください。

Standard TCP/IP ポートを使う

Standard TCP/IP ポートを使用する場合の、インストール方法です。

★重要

- ・「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators グループまたは PowerUsers グループのメンバーとしてログオンしてください。

- 1 すべてのアプリケーションを終了します。
- 2 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。インストーラーが起動します。
- 3 [プリンタードライバー] をクリックします。



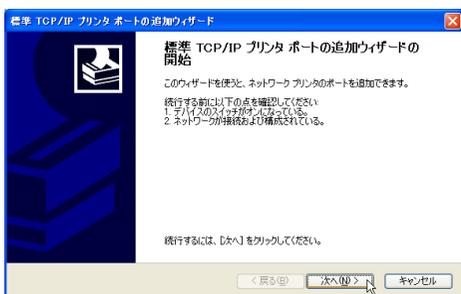
- 4 「使用許諾」 ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意する場合は、[次へ] をクリックします。
- 5 「コンポーネントの選択」 ダイアログが表示された場合は、使用するプリンタードライバーを選択し、[次へ] をクリックします。
お使いの機種によっては、このダイアログが表示されない場合があります。その場合は、次の手順に進んでください。
- 6 「プリンタードライバーの導入」 ダイアログの使用する [プリンター名] をダブルクリックし、プリンターの設定を展開します。
[コメント:]、[ドライバ:]、[ポート:] は、ご使用のオペレーティングシステム、選択したプリンター機種、使用するポートによって、それに応じた表示となります。
- 7 [ポート:] を選択し、[追加] をクリックします。

8 「Standard TCP/IP Port」 を選択し、[OK] をクリックします。



「Standard TCP/IP Port」が表示されない場合は、Windows のヘルプを参照して Standard TCP/IP の設定をしてください。

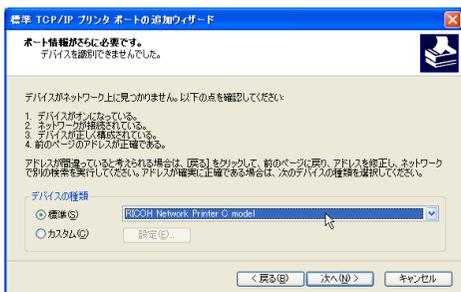
9 「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード」の開始画面で、[次へ] をクリックします。



10 [プリンタ名または IP アドレス] ボックスにプリンター名または本機のアドレスを入力し、[次へ] をクリックします。

[ポート名] ボックスには自動的にポート名が入力されます。必要があれば変更してください。

デバイスの種類を選択する画面が表示された場合は、「RICOH NetworkPrinter C Model」を選択してください。



11 「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード完了」の画面で、[完了] をクリックします。

プリンタードライバーの導入画面に戻ります。

12 [ポート:] に選択したプリンターのポートが表示されていることを確認します。

13 必要に応じて、ユーザーコードを設定します。

[ユーザーコード:] をクリックして選択します。

入力できるのは、半角数字最大 8 桁です。英字や記号はご使用になれません。

14 必要に応じて、選択したプリンターを通常使うプリンターに設定します。

15 [完了] をクリックします。

プリンタードライバがインストールされます。

インストールの途中で「デジタル署名が見つかりませんでした」という画面や、Microsoft のメッセージが表示されることがあります。その場合は、[はい] または [続行] をクリックし、インストールを続行してください。

16 「コンポーネントの選択」ダイアログが表示された場合は、[完了] をクリックします。

お使いの機種によっては、このダイアログが表示されない場合があります。その場合は、次の手順に進んでください。

17 「導入完了」ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックします。

「再起動の確認」ダイアログで、今すぐ再起動するか、後で再起動するかを選択し、Windows を再起動してください。

↓ 補足

- ・インストールの途中で [キャンセル] を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。
- ・OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUPEXE」をダブルクリックして起動してください。
- ・ユーザーコードを設定しておく、各ユーザーごとの印刷枚数の統計をとることができ、Ridoc IO Admin で確認できます。詳しくは、Ridoc IO Admin のヘルプを参照してください。
- ・「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。「CD-ROM からのプリンタードライバのインストールに失敗したとき」を参照してインストールし直してください。

目 参照

- ・P.41 「CD-ROM からのプリンタードライバのインストールに失敗したとき」

LPR ポートを使う

LPR ポートを使用する場合の、インストール方法です。

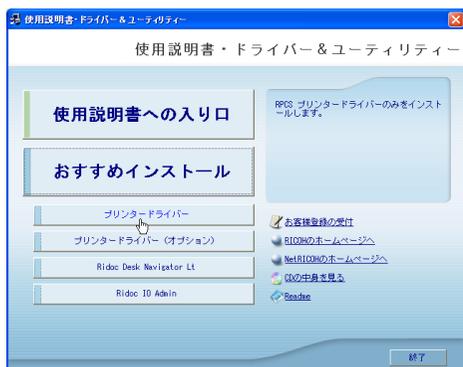
★ 重要

- ・「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators グループまたは PowerUsers グループのメンバーとしてログオンしてください。

1 すべてのアプリケーションを終了します。

2 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
インストーラーが起動します。

3 [プリンタードライバー] をクリックします。



4 「使用許諾」 ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意する場合は、[次へ] をクリックします。

5 「コンポーネントの選択」 ダイアログが表示された場合は、使用するプリンタードライバーを選択し、[次へ] をクリックします。

お使いの機種によっては、このダイアログが表示されない場合があります。その場合は、次の手順に進んでください。

6 「プリンタードライバーの導入」 ダイアログの使用する [プリンター名] をダブルクリックし、プリンターの設定を展開します。

[コメント:]、[ドライバ:]、[ポート:] は、ご使用のオペレーティングシステム、選択したプリンター機種、使用するポートによって、それに応じた表示となります。

7 [ポート:] を選択し、[追加] をクリックします。

8 「LPR Port」 を選択し、[OK] をクリックします。



「LPR Port」が表示されない場合は、Windows のヘルプを参照して組み込んでください。

9 [lpd を提供しているサーバーの名前またはアドレス] ボックスに、本機のアドレスを入力します。

10 [サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名] ボックスに「lp」と入力し、[OK] をクリックします。

ポートが追加されます。

11 [ポート:] に選択したプリンターのポートが表示されていることを確認します。

12 必要に応じて、ユーザーコードを設定します。

[ユーザーコード:] をクリックして選択します。

入力できるのは、半角数字最大 8 桁です。英字や記号はご使用になれません。

13 必要に応じて、選択したプリンターを通常使うプリンターに設定します。**14** 使用するプリンターのチェックボックスにチェックし、[完了] をクリックします。

プリンタードライバがインストールされます。

インストールの途中で「デジタル署名がみつかりませんでした」という画面や、Microsoft のメッセージが表示されることがあります。その場合は、[はい] または [続行] をクリックし、インストールを続行してください。

15 「コンポーネントの選択」ダイアログに戻り、[完了] をクリックします。

お使いの機種によっては、このダイアログが表示されない場合があります。その場合は、次の手順に進んでください。

16 「導入完了」ダイアログが表示された場合は、[完了] をクリックします。

「再起動の確認」ダイアログで、今すぐ再起動するか、後で再起動するかを選択し、Windows を再起動してください。

↓ 補足

- インストールの途中で [キャンセル] を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。
- OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUP.EXE」をダブルクリックして起動してください。
- ユーザーコードを設定しておくこと、各ユーザーごとの印刷枚数の統計をとることができ、Ridoc IO Admin で確認できます。詳しくは、Ridoc IO Admin のヘルプを参照してください。
- 「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。「CD-ROM からのプリンタードライバのインストールに失敗したとき」を参照してインストールし直してください。

目 参照

- P41 「CD-ROM からのプリンタードライバのインストールに失敗したとき」

WSD ポートを使う

WSD ポートを使用する場合の、インストール方法です。

★ 重要

- Windows Vista の場合のみご使用いただけます。
- 工場出荷時の設定ではプロトコルが無効になっています。WSD ポートを使用する前に、Web Image Monitor の「IPv4」「IPv6」設定か、telnet の set コマンドで、WS-Device を有効にしてください。設定やコマンドについては、Web Image Monitor のヘルプ、または「telnet を使う」を参照してください。

- 管理者権限が必要です。Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。
- WSD ポートを使用して接続した場合、双方向通信が働きません。双方向通信については、「オプション構成の設定」を参照してください。
- 本機とパソコンが異なるネットワークセグメントに接続されている場合や、Windows Vistaの「ネットワーク探索」が無効になっている場合、本機を検出することができません。詳しくは、Windowsのヘルプを参照してください。

1 すべてのアプリケーションを終了します。

2 [スタート] ボタンをクリックし、[ネットワーク] をクリックします。
[ネットワーク] ウィンドウが表示され、機器の検索が自動的に始まります。



3 本機のプリンターアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [インストール] をクリックします。

「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示された場合は [続行] をクリックします。
「新しいハードウェアが見つかりました」ダイアログが表示されます。

4 [ドライバソフトウェアを検索してインストールします (推奨)] をクリックします。

「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示された場合は [続行] をクリックします。
[新しいハードウェアの検出] 画面が表示されます。

5 [オンラインで検索しません] をクリックします。

6 [コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します (上級)] をクリックします。

7 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

「自動再生」ダイアログが表示された場合は、[クローズ] ボタンをクリックして次の手順に進みます。

8 [参照] をクリックし、プリンタードライバーの場所を指定します。

インストールするプリンタードライバーの収録フォルダは、CD-ROM ドライブが D:¥ の場合「D:¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1」です。

9 [次へ] をクリックします。

インストールの途中で [ドライバソフトウェアの発行元を検証できません] というメッセージが表示された場合は、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックします。

10 [閉じる] をクリックします。

インストールが正常に終了すると、「WSD」から始まるポートを [印刷するポート] に指定したプリンターが [プリンタ] ウィンドウに作成されます。

↓ 補足

- 「WSD」に続くポート名は不特定の文字列になります。任意に変更することはできません。
- インストールの途中で [キャンセル] を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。再度インストールを行う場合は、[ネットワーク] ウィンドウで本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [アンインストール] を実行してください。

E 参照

- P.198 「telnet を使う」
- P.43 「オプション構成の設定」

Windows ネットワークプリンターを使う

Windows ネットワークプリンターを使う場合は、プリンタードライバーを「ネットワークプリンタ」を指定してインストールし、Windows ネットワーク上の共有プリンターを選択します。

1

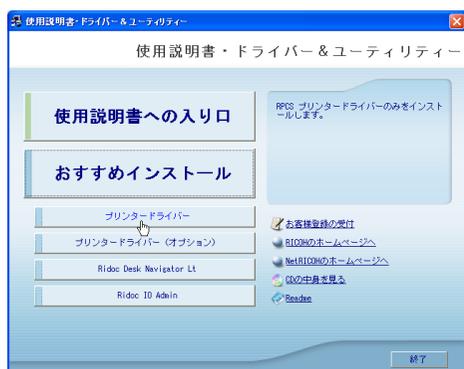
★重要

- ・「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators グループまたは PowerUsers グループのメンバーとしてログオンしてください。
- ・Ridoc IO Navi ポートで本機を接続しているネットワークプリンターをご使用の場合、クライアントからの代行印刷、並行印刷を行うことはできません。
- ・Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 の共有プリンターの場合、クライアントに印刷通知が行われない場合があります。

1 すべてのアプリケーションを終了します。

2 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
インストーラーが起動します。

3 [プリンタードライバー] をクリックします。



4 「使用許諾」ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意する場合は、[次へ] をクリックします。

5 「コンポーネントの選択」ダイアログが表示された場合は、使用するプリンタードライバーを選択し、[次へ] をクリックします。

お使いの機種によっては、このダイアログが表示されない場合があります。その場合は、次の手順に進んでください。

6 「プリンタードライバーの導入」ダイアログの使用する [プリンター名] をダブルクリックし、プリンターの設定を展開します。

[コメント:]、[ドライバ:]、[ポート:] は、ご使用のオペレーティングシステム、選択したプリンター機種、使用するポートによって、それに応じた表示となります。

7 [ポート:] を選択し、[追加] をクリックします。

8 [ネットワークプリンター] を選択し、[OK] をクリックします。



9 ネットワークツリー上で、プリントサーバーとして使用するコンピューターの名前をダブルクリックします。

10 印刷するプリンターを選択し、[OK] をクリックします。

11 [ポート :] に選択したプリンターのパスが表示されていることを確認します。

12 必要に応じて、ユーザーコードを設定します。

[ユーザーコード :] をクリックして選択します。

入力できるのは、半角数字最大 8 桁です。英字や記号はご使用になれません。

13 必要に応じて、選択したプリンターを通常使うプリンターに設定します。

14 使用するプリンターのチェックボックスにチェックし、[完了] をクリックします。

プリンタードライバがインストールされます。

インストールの途中で「デジタル署名がみつかりませんでした」という画面や、Microsoft のメッセージが表示されることがあります。その場合は、[はい] または [続行] をクリックし、インストールを続行してください。

15 「導入完了」ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックします。

ダイアログに「再起動の確認」が表示される場合は、Windows を再起動してください。

補足

- インストールの途中で [キャンセル] を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。
- OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUPEXE」をダブルクリックして起動してください。
- ユーザーコードを設定しておく、各ユーザーごとの印刷枚数の統計をとることができ、Ridoc IO Admin で確認できます。詳しくは、Ridoc IO Admin のヘルプを参照してください。
- 「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。「CD-ROM からのプリンタードライバのインストールに失敗したとき」を参照してインストールし直してください。
- Windows ネットワークプリンターが正しく設定されていないと、インストールを続けることができません。インストールをキャンセルしてから、「Windows ネットワークプリンターを設定する」を参照して Windows ネットワークプリンターを設定してください。

参照

- P.41 「CD-ROM からのプリンタードライバのインストールに失敗したとき」
- P.251 「Windows ネットワークプリンターを設定する」

USB 接続

1

ここでは、本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、必要なドライバーをインストールする方法を説明します。

セットアップを始める前に USB ケーブルを接続するパソコンが以下の状態であることを確認してください。

- ・ OS 以外のソフトウェアが起動していない
- ・ 印刷を行っていない

Windows 2000 と USB で接続する

Windows 2000 の USB 接続について説明します。

★重要

- ・ 管理者権限が必要です。Administrators または PowerUsers グループのメンバーとしてログオンしてください。

USB ケーブルを初めて使用した場合、[新しいハードウェアの検出ウィザード] が表示され、Windows 2000 の「USB 印刷サポート」が自動的にインストールされます。

ご使用の機器のプリンタードライバーがインストールされている場合、プラグアンドプレイの画面が表示され、[プリンタ] フォルダに USB ケーブルをポート先に指定したプリンターが自動的に追加されます。

プリンタードライバーがインストールされていない場合は、プリンターのプラグアンドプレイ画面に従って、本機と同梱の CD-ROM からプリンタードライバーをインストールします。

- 1** 本機の電源が切れていることを確認します。
- 2** 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。
- 3** 本機の電源を入れます。
プラグアンドプレイが働き [新しいハードウェアの検出ウィザード] 画面が表示されます。
- 4** [次へ] をクリックします。
- 5** [デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)] をチェックし、[次へ] をクリックします。
- 6** [場所を指定] をチェックし、[次へ] をクリックします。
- 7** キーボードの左側の [Shift] キーを押しながら、本機と同梱の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
パソコンが CD-ROM を完全に認識するまで左側の [Shift] キーを押し続けます。
CD-ROM のオートランが起動した場合は、[キャンセル] をクリックします。

8 [参照] をクリックし、プリンタードライバーの場所を指定します。

インストールするプリンタードライバーの収録フォルダは、CD-ROM ドライブが D:¥ の場合は「D:¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1」です。

9 [製造元のファイルのコピー元] にプリンタードライバーの場所が表示されていることを確認し、[OK] をクリックします。**10** [次へ] をクリックします。**11** プリンタードライバーのインストールが開始されます。

インストールの途中で「デジタル署名が見つかりませんでした」という画面や、Microsoft のメッセージが表示されることがあります。その場合は、[はい] または [続行] をクリックし、インストールを続行してください。

12 [完了] をクリックします。

インストールが正常に終了すると、「USB001」を [印刷するポート] に指定したプリンターが [プリンタ] ウィンドウに作成されます。

↓ 補足

- ・「USB」に続く数字は、接続しているプリンターの台数によって異なります。
- ・「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。「CD-ROM からのプリンタードライバーのインストールに失敗したとき」を参照してインストールし直してください。

目 参照

- ・P.41 「CD-ROM からのプリンタードライバーのインストールに失敗したとき」

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 と USB で接続する

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 の USB 接続について説明します。

★ 重要

- ・管理者権限が必要です Administrators または PowerUsers グループのメンバーとしてログインしてください。

USB ケーブルを初めて使用した場合、[新しいハードウェアの検出ウィザード] が表示され、Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 の「USB 印刷サポート」が自動的にインストールされます。

ご使用の機器のプリンタードライバーがインストールされている場合、プラグアンドプレイの画面が表示され、[プリンタ] フォルダに USB ケーブルをポート先に指定したプリンターが自動的に追加されます。

プリンタードライバーがインストールされていない場合は、プリンターのプラグアンドプレイ画面に従って、本機に同梱の CD-ROM からプリンタードライバーをインストールします。

- 1 本機の電源が切れていることを確認します。
- 2 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。
- 3 本機の電源を入れます。
プラグアンドプレイが働き [新しいハードウェアの検出ウィザード] 画面が表示されます。
- 4 [一覧または特定の場所からインストールする (詳細)] をチェックし、[次へ] をクリックします。
- 5 キーボードの左側の [Shift] キーを押しながら、本機と同梱の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
パソコンが CD-ROM を完全に認識するまで左側の [Shift] キーを押し続けます。CD-ROM のオートランが起動した場合は、[キャンセル] をクリックします。
- 6 [次の場所で最適のドライバを検索する] の [次の場所を含める] をチェックし、[参照] をクリックしてプリンタードライバーの場所を指定します。
インストールするプリンタードライバーの収録フォルダは、CD-ROM ドライブが D:¥ の場合は「D:¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1」です。
- 7 プリンタードライバーの場所が表示されていることを確認し、[次へ] をクリックします。
- 8 プリンタードライバーのインストールが開始されます。
インストールの途中で「デジタル署名が見つかりませんでした」という画面や、Microsoft のメッセージが表示されることがあります。その場合は、[はい] または [続行] をクリックし、インストールを続行してください。
- 9 [完了] をクリックします。
インストールが正常に終了すると、「USB001」を [印刷先のポート先] に指定したプリンターが [プリンタ] ウィンドウに作成されます。

↓ 補足

- ・「USB」に続く数字は、接続しているプリンターの台数によって異なります。
- ・「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。「CD-ROM からのプリンタードライバーのインストールに失敗したとき」を参照してインストールし直してください。

目 参照

- ・P41 「CD-ROM からのプリンタードライバーのインストールに失敗したとき」

Windows Vista と USB で接続する

Windows Vista の USB 接続について説明します。

★重要

・管理者権限が必要です。Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。ご使用の機器のプリンタードライバーがインストールされている場合、プラグアンドプレイの画面が表示され、[プリンタ] フォルダに USB ケーブルをポート先に指定したプリンターが自動的に追加されます。

プリンタードライバーがインストールされていない場合は、プラグアンドプレイのウィザードに従って、付属の CD-ROM からプリンタードライバーをインストールします。

1 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。

[新しいハードウェアが見つかりました] ダイアログが表示されます。

2 [ドライバソフトウェアを検索してインストールします (推奨)] をクリックします。

「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示された場合は [続行] をクリックします。

[新しいハードウェアの検出] 画面が表示されます。

3 [オンラインで検索しません] をクリックします。

本機に付属している CD-ROM の挿入を促すメッセージが表示されます。

4 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

自動的に検索が始まり、プリンタードライバーの一覧が表示されます。

5 本機の RPCS プリンタードライバーを選択し、[次へ] をクリックします。

インストールの途中で「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません」というメッセージが表示された場合は、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックします。

6 [閉じる] をクリックします。

インストールが正常に終了すると、「USB001」を [印刷するポート] に指定したプリンターが [プリンタ] ウィンドウに作成されます。

↓補足

- ・「USB」に続く数字は、接続しているプリンターの台数によって異なります。
- ・「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。「CD-ROM からのプリンタードライバーのインストールに失敗したとき」を参照してインストールし直してください。

E 参照

- ・P41 「CD-ROM からのプリンタードライバーのインストールに失敗したとき」

USB 接続がうまくいかないとき

1

状態	対処方法
本機が自動認識されない。	本機の電源を OFF にして、ケーブルを再接続し、接続した後電源を ON にしてください。
Windows が自動的に USB 接続の設定をしてしまった。	Windows のデバイスマネージャで、不正なデバイスを [ユニバーサル シリアル バス コントローラ] または [USB(Universal Serial Bus) コントローラ] から削除してください。不正なデバイスは、アイコンに黄色の [!] がついたり、黄色の [?] がついたりしています。必要なデバイスを削除しないようにご注意ください。デバイスマネージャへのアクセス方法、デバイスの削除について詳しくは、Windows のヘルプを参照してください。

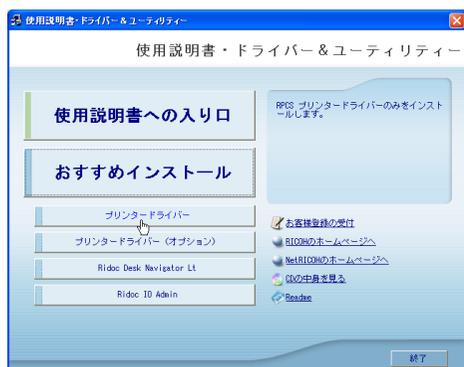
パラレル接続

プリンターをパラレル接続して使う場合は、プリンタードライバーを「ローカルポート」に指定してインストールします。

★重要

- ・「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators グループまたは PowerUsers グループのメンバーとしてログオンしてください。

- 1 すべてのアプリケーションを終了します。
- 2 本機に付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。インストーラーが起動します。
- 3 [プリンタードライバー] をクリックします。



- 4 「使用許諾」ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意する場合は、[次へ] をクリックします。
- 5 「コンポーネントの選択」ダイアログが表示された場合は、使用するプリンタードライバーを選択し、[次へ] をクリックします。
お使いの機種によっては、このダイアログが表示されない場合があります。その場合は、次の手順に進んでください。
- 6 「プリンタードライバーの導入」ダイアログで、使用する [プリンター名] をダブルクリックし、プリンターの設定を展開します。
[コメント:]、[ドライバ:]、[ポート:] は、ご使用のオペレーティングシステム、選択したプリンター機種、使用するポートによって、それに応じた表示となります。
- 7 [ポート:] にプリンターを接続したポート（通常は、LPT1:）が設定されていることを確認します。
- 8 必要に応じて、ユーザーコードを設定します。
[ユーザーコード:] をクリックして選択します。
入力できるのは、半角数字最大 8 桁です。英字や記号はご使用になれません。

9 使用するプリンターのチェックボックスにチェックし、必要に応じて選択したプリンターを通常使うプリンターに設定します。

10 [完了] をクリックします。

プリンタードライバーがインストールされます。
インストールの途中で「デジタル署名が見つかりませんでした」という画面や、Microsoft のメッセージが表示されることがあります。その場合は、[はい] または [続行] をクリックし、インストールを続行してください。

11 「コンポーネントの選択」ダイアログに戻り、[完了] をクリックします。
お使いの機種によっては、このダイアログが表示されない場合があります。その場合は、次の手順に進んでください。

12 「導入完了」ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックします。

「再起動の確認」ダイアログで、今すぐ再起動するか、後で再起動するかを選択し、Windows を再起動してください。

↓ 補足

- インストールの途中で [キャンセル] を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。
- OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUPEXE」をダブルクリックして起動してください。
- ユーザーコードを設定しておくことで、各ユーザーごとの印刷枚数の統計をとることができ、Ridoc IO Admin で確認できます。詳しくは、Ridoc IO Admin のヘルプを参照してください。
- 「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。「CD-ROM からのプリンタードライバーのインストールに失敗したとき」を参照してインストールし直してください。

目 参照

- P.41 「CD-ROM からのプリンタードライバーのインストールに失敗したとき」

CD-ROMからのプリンタードライバーのインストールに失敗したとき

1

おすすめインストールに失敗したときは、「Ridoc IO Navi ポートを使う」を参照してインストールしてください。CD-ROMの[プリンタードライバー]のインストールにも失敗したときは、以下の手順でインストールしてください。

Windows 2000 の場合

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
- 2 [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。
- 3 [プリンタの追加ウィザード] に従ってインストールします。
プリンタードライバーのディスクが CD-ROM の場合、RPCS のインストール元は CD-ROM の ¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA\DISK1 になります。インストーラーが起動したときは [キャンセル] をクリックして終了させます。

Windows XP Professional、Windows Server 2003/2003 R2 の場合

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[プリンタと FAX] をクリックします。
- 2 [プリンタの追加] をクリックします。
- 3 [プリンタの追加ウィザード] に従ってインストールします。
プリンタードライバーのディスクが CD-ROM の場合、RPCS のインストール元は CD-ROM の ¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA\DISK1 になります。インストーラーが起動したときは [キャンセル] をクリックして終了させます。

Windows XP Home Edition の場合

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。
- 2 [プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。
- 3 [プリンタと FAX] をクリックします。

4 [プリンタのインストール] をクリックします。

5 [プリンタの追加ウィザード] に従ってインストールします。

プリンタドライバのディスクが CD-ROM の場合、RPCS のインストール元は CD-ROM の ¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA\DISK1 になります。インストーラーが起動したときは [キャンセル] をクリックして終了させます。

Windows Vista の場合

1 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。

2 [ハードウェアとサウンド] をクリックします。

3 [プリンタ] をクリックします。

4 [プリンタのインストール] をクリックします。

5 [プリンタの追加] に従ってインストールします。

プリンタドライバのディスクが CD-ROM の場合、RPCS のインストール元は CD-ROM の ¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA\DISK1 になります。インストーラーが起動したときは [キャンセル] をクリックして終了させます。

オプション構成の設定

双方向通信が働いていない場合は、本体オプションの構成をプリンタードライバーに設定してください。

↓ 補足

- ・本体オプションを設定する方法は、「双方向通信が働かない場合」を参照してください。

1

双方向通信が働く条件

双方向通信が働いていると、本機にセットされている用紙サイズなどの情報が自動的にパソコンに伝わります。またパソコン側からも本機の状態を確認することができます。双方向通信が働く条件についての説明です。

◆ ネットワーク接続の場合

- ・標準 TCP/IP ポートが使用されている
- ・RPCS プリンタードライバーの [ポート] タブにある [双方向サポートを有効にする] が選択されており、[プリンタプールを有効にする] が選択されていない

標準 TCP/IP ポートを使用しない場合、上記 2 つの条件のほかに、以下のいずれかの条件を満たしている必要があります。

- ・プロトコルに TCP/IP を使っている
- ・IPP プロトコル使用時に、ポート名に IP アドレスを含んでいる

◆ ローカル接続の場合

- ・パソコンが双方向通信に対応している
 - ・プリンターのプロパティで双方向通信が可能な設定になっている
- 上記 2 つの条件のほかに、以下のいずれかの条件を満たしている必要があります。
- ・本機の平行コネクタとパソコンの平行コネクタが、双方向通信に対応したインターフェースケーブルで接続されている
 - ・本機の USB インターフェースコネクタとパソコンの USB コネクタが、USB ケーブルで接続されている

↓ 補足

- ・Ridoc IO Navi は付属の CD-ROM からインストールしてください。

双方向通信が働かない場合

双方向通信が働かない場合は、手動で本体オプションの構成をプリンタードライバに設定します。

★重要

- ・ [プリンタ] フォルダでプリンタープロパティを変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または PowerUsers グループのメンバーとしてログインしてください。

1 Windows XP と Windows Server 2003/2003 R2 の場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[プリンタと FAX] をクリックします。

Windows 2000 の場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。

Windows Vista の場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。[ハードウェアとサウンド] のカテゴリーの中から、[プリンタ] をクリックします。

2 追加したプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

インストール後最初にプリンターのプロパティを表示する場合、または装着しているオプションを設定していない場合は、オプション設定を促す画面が表示されます。[OK] をクリックします。

3 [オプション構成の変更 / 給紙トレイ設定] タブをクリックします。

[オプション構成の変更 / 給紙トレイ設定] タブの項目がグレー表示になっていて選択できないときは、双方向通信が働いています。このときオプションの設定は必要ありません。

4 [オプション選択:] ボックスで、取り付けたオプションにチェックを付けます。

5 SDRAM モジュールを増設した場合は、[トータルメモリー:] で増設後の合計メモリー容量を選択し、[OK] をクリックします。

6 追加したプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、「ファイル」メニューの [印刷設定] をクリックします。

7 [基本] タブの [給紙トレイ:] で設定するトレイを選択し、[原稿サイズ]・[原稿方向]・[用紙種類] を正しく設定します。

8 [OK] をクリックし、プリンターの印刷設定を閉じます。